

関西創価高等学校における オンライン教育の取り組み

関西創価高等学校 教諭 辻誠一
s-tsuji@soka.ed.jp

Your challenge creates the future.

学校の概要

- 大阪府交野市にある中高併設の学校
- 昨年までSGH(スーパーグローバルハイスクール)に認定され、5年間の期間を終了
- 2017年9月に発表された中間評価で**最高評価**



本校のICT

- 2013年度に普通教室全てに無線APとAppleTVを設置。(最初は5~6台程度だったが、現在一つのAPで実測50台程度接続可能)
- 2008年から、Google for Educationも学校契約。2014年9月からGoogleClassroomを使用
- 2017年度には一人一台タブレット配布
- 授業の使用は当然として、昨年度は、各授業でGoogleClassroomを作成。授業評価を行う

本校のオンライン授業

- 4月20日から開始
- 今年度は原則、1クラスに1つのGoogle Classroomを作成。各クラス内に科目がトピックとして分かれていて、各教科担当は自分の科目に授業内容などを投稿
- 朝夕のSHRを含めた40分6限(または7限)授業を体育を除き、時間割通り実施
- オンラインHRIはGoogle Meetを使用

オンライン授業(1)

- オンデマンド動画はGoogle Classroom上に配信か、YouTubeで配信(YouTubeは公開設定を「非公開」にし、配信したい生徒アカウントを個別設定)
- 英会話や少人数の授業では同時双方向授業も行っている(原則Google Meet)
- 小テストもGoogleフォームで行っている
- 原則、時間割の中で色々と時間差をつけて配信

オンライン授業(2)

The screenshot shows a Google Classroom interface with a list of classes under the heading '社会と情報'. The list includes items like '社会と情報 4時間50分', '社会と情報 40分', and '社会と情報 40分'. Each item has a status indicator (e.g., '完了') and a date. The interface also shows navigation tabs at the top and a sidebar on the right.

オンラインHR(1)

Your challenge
creates
the future.

- 「できるだけ簡単にログインさせたい」
- 「全員の顔を見てHRしたい」
- 上記要望を考えた結果、Google Meetを選択
- 今年の4月からGoogle Classroomから直接Google Meetに入れる機能が追加したため、ログインは簡単
- そして拡張機能の「Google Meet Grid View」を使用すれば、全員の顔を見ることができることが分かった

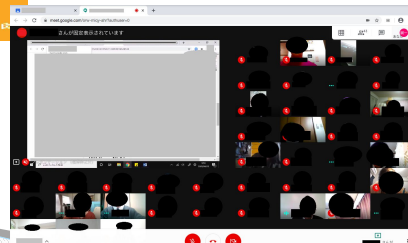
オンラインHR(2)

Your challenge
creates
the future.

3-6(2020)

クラスコード 6emab0

Meetのリンク <https://meet.google.com/lockuj1?auth=1>



成果

Your challenge
creates
the future.

- 教員も生徒も比較的ストレスが少なく授業に取り組むことができた
- 特に1年生はChromebookを貸与しているため、Googleフォームの小テスト機能が十分に活用できた
- 他の先生方も率先して様々な授業スタイルを模索、実践し、分からない先生にはフォローして下さった。

課題

Your challenge
creates
the future.

- 生徒が通学するようになってこの体制をどうするか？
 - 教室でも各自、動画を見せたい
 - 不登校の生徒のフォローにも活用できるが、教員の負担は大きくなる
- 時間割通りの時間を確保することが、本当に正しかったかどうかは疑問